

SOBAJIMA
can COMPANY

世界にcanを

SOBAJIMA Book

缶づくり一筋、115年

創業は養蚕業の孵化装置に始まり、戦中は陸軍向けの乾パン、バブル経済期にはお中元やお歳暮、そして現代では薬品からお菓子まで幅広い缶づくりをしている。

側島製罐が大切にしてきたことは、いつもまっすぐに、社会のあらゆる想いと向き合い続けてきたことだった。

戦争に行く人の無事を祈る想い

大切な人へ愛を伝えたいという想い

自分の宝物を大事にしたいという想い

命を守り育てる器から始まった弊社の事業は、

時代を超えて大切な想いを預かり、

缶という器で守り続けてきた。

そんな我々が作る缶は、ただの容器ではない。

「人の想いを守る」を100年以上積み上げてきた我々には、

人の想いを特別なモノに変える力があると信じている。

缶に入れた瞬間、想いが溢れてくる

小さな想いも、大切にしたいと思える特別なものになる

それこそが、想いを守り続けてきた我々だからこそ作れる価値だ。

僕らがやってきたのは、ただの下請け缶屋の仕事じゃない。

僕らがみんなで一生懸命作った缶は、

人の想いを繋ぎ、社会に感動を生み、確かな価値をつくってきた。

だから、もっと自分達の仕事に誇りを持とう。

大事な想いを預かる人間としてふさわしい仕事をしよう。

もっとたくさんの人に幸せになってもらえるように行動しよう。

僕らの力で、世界はもっと幸せにできる。

「側島製罐で働いてるんだ」と

誰にでも胸を張って自慢できる会社をつくっていこう。

もっと大切な想いを守れるように

もっと多くの人が笑顔になれるように

もっと社会を幸せでいっぱいできるように

さあ、側島製罐のこれからを世界に約束しよう。



社会で果たしたい
役割・存在意義

MISSION

世界にcanを

Missionを達成するために
あるべき姿

VISION

宝物を託される人になろう

Be an Innovator



歴史を超える価値をつくろう

歴史を超える価値をつくろう

私たちは、歴史に甘んじることなく、

昨日を超える挑戦を続ける。

前提を疑い、学んだ知識や経験を活かし、
スピードに全力を注ぐ。

そんな頼もしいプロフェッショナルが集まり、
結果にコミットすることではじめて対等な
パートナーとして認められる存在になれる。

せっかくの人生、目の前の作業に追われ
るだけではつまらない。

自らの価値を問い続け、変わり続けよう。

それが、幸せへの第一歩だ。



Values 1

Be an Innovator

歴史を超える価値をつくらう



01

お客様の“ベスト”パートナーになる。
これに全力。

02

まずは手を挙げよう。
チャンスは自らの手で
掴むもの。



03

時代を先取ることがお客様目線につながる。
デジタルやITも楽しんで使いこなそう。



04



品質はお客様への誠意そのもの。
5Sも顧客対応も、とことんこだわろう。

05



スピードも最高の価値のひとつ。
デッドラインよりも
早ければ早いほど喜ばれる。

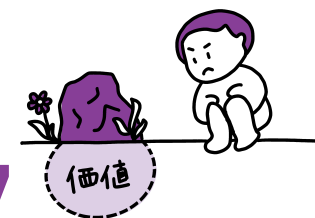
06

諦めない! やりきる!!
シンプルだけど
とても大切なこと。



07

「まあいいや」と流した瞬間に価値が失われる。
小さな障壁にも丁寧に向き合い、
大きな改善のヒントにしよう。



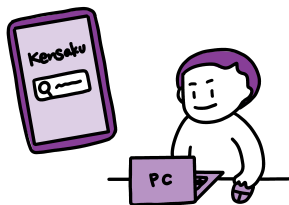
08

歴史が改善の障害になることも。
時には大きく変える
勇気を持って、
“今が最高”を目指そう。



09

「知らない」に出くわしたら
まずネットで検索。
この積み重ねが
大きな差に。



10

「これはいくら分なのか」
常にコストを意識して行動。
利益は自分達の行動の結果。



Act with Passion



自分の言葉で熱く語ろう

自分の言葉で熱く語ろう

趣味でも仕事でも、

熱く語れる人はカッコいい。

明るい未来を信じて一点の曇りもなく自分を高め続ける、そんな熱量のある行動に、人の想いは惹き付けられる。

自分のこともお客様のことも、社会の大きな課題だって、どんなことも自分事として楽しく熱く語れる人になろう。

その熱量が人を巻き込み、

世界を変える力になると信じて。



Values 2

Act with Passion

自分の言葉で熱く語ろう

01

まず「自分がどうしたいのか」を語ろう。
部署も役職も関係なく、
いつも当事者目線で。



02

どれだけ難しいことでも
“できる理由”からはじめ
られる人はカッコいい。



03

時には聞き上手に。
お互いが熱く語り合って
熱量で巻き込み合おう。



04



“成長痛”は挑戦の証。
「難しい」「大変だ」と思うことほど
レベルアップのチャンス。

05

「困ったら〇〇さんが手伝ってくれた。」
「××社の△△さんが頑張ってくれた。」
他の人の頑張りを熱く語れる人は
もっとステキ。



06

他人事になってない?

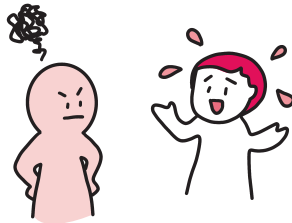


07

正しく伝えるためには事実ベースで!
熱く語る時ほど推測や感想は
混ぜないように。



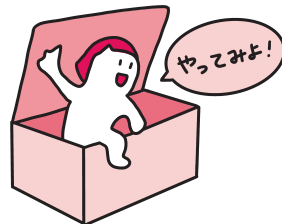
08



内部の事情はお客様には関係のないこと。
プロフェッショナルなら結果で語ろう。

09

言葉が変われば
行動が変わる。
「自分なんて」「苦手だから」
自分で可能性に
蓋をするのはやめよう。



10

仕事も遊びも全力でやろう!
どちらも楽しむからこそ、
新しい発見や
アイデアが生まれる。



Go with Integrity

まっすぐやろう

まっすぐやろう

缶づくり一筋、100年以上続けてきた私たちは、人にも、社会にも、いつだってまっすぐに向き合い続ける。

まっすぐ進めば、人や壁にぶつかることは避けられないけど、どんなことから逃げずに正面から向き合っ人も、会社も、社会も、より良い方向へ変えていくことが、真の誠実さであり、私たちの使命だと信じている。今日も突き抜けるほど、まっすぐやろう。



01

いっだってフェアでオープンに、隠し事はなしで。



02

リーダーならどんな仕事も先頭で。“率先垂範”を体现できる人になろう。



03

「誰が言ったか」ではなく「何を言ったか」が大事。役職に関わらず間違いはお互い正し合おう。



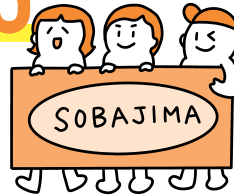
04

役職は役割分担。必要以上の気遣いや上下関係は不利益に繋がると心得よう。



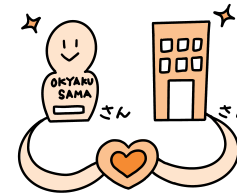
05

ひとり一人が側島製罐の歩く看板。社外、地域の方々もお客様と思って。



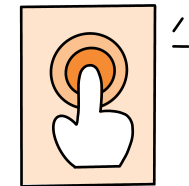
06

お客様やパートナー企業のことは常に「さん」づけで。どんなときも感謝の想いを忘れずに。



07

ルールは安全を守るためにあるもの。決めたことは必ず守って、どんな些細なケガもゼロに。



08

誰がやっても品質が落ちない“仕組み”にしよう。自分ルールはゼロに、決めたことは貫き通して。



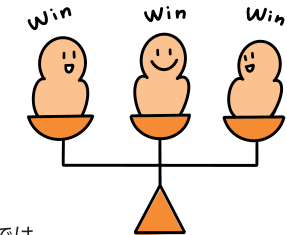
09

不満はオープンにしよう。問題を先送りせず、誠意を持って伝え合おう。



10

誰かを不幸にするやり方では、人も仕事も逃げていく。関係者全員のwinを考えるのが本当の誠実さ。



Share to Evolve



高め合うために、分かち合おう

高め合うために、分かち合おう

応援するためにも、学び合うためにも、共感するためにも、お互いのことを知らなければ、何も始めることはできない。

だから、まずは大きな声でスピーディーに発信しよう。

自分から分かち合えば、必ず仲間も言葉や行動で応えてくれる。そして、仲間からのサポートはいつだって最高の力になる。

それぞれがプロフェッショナルでありながらお互いを高め合い、力を合わせて大きな目的を達成するために突き進む。

それこそが真のチームワークだ。



01



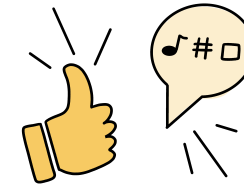
まずは自分起点で発信。
言葉で伝えることに意味がある。

02



情報には鮮度がある。
共有も共感も、
スピードが命!

03



誰かが発信したときはリアクション。
“いいね”だけでなく”コメント”も!

04



うなずきと返事は
会話が弾む最高のリアクション。
全員がムードメーカーになろう!

05



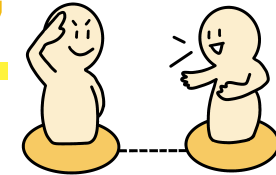
ミスや問題、クレームは、
発生した瞬間に即報告!
素早い共有がギズを最小限に。

06



失敗したこともシェアしよう。
挑戦したことをみんなで褒めたたえて
次の挑戦に繋げよう。

07



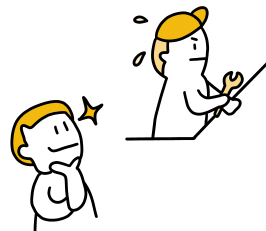
チームワークと馴れ合いは違う。
適度な距離感で、やるべきことと
言うべきことはしっかりと。

08



面白いニュースや本は
どんどん仲間にオススメ。
自分の学びをみんなの学びに。

09



美点凝視!
できなかったことより
できたことを探して、
褒め上手になろう!

10



お互いの役割を尊重し、
常に感謝の気持ちを持とう。
それぞれが持ち味を
最大限発揮するのが
一番のチームワーク。

Promise to Delight

笑顔に全力でコミットしよう

笑顔に全力でコミットしよう

笑顔は人を幸せにする力がある。

私たちが目指すのは、笑顔が溢れる世界だから、まず自らが、日々の当たり前に驚き、感動し、笑顔になろう。

そして、言葉に、行動に、丁寧に想いを込めて、人を感動させ笑顔にすることだけを考え抜こう。

人の幸せのためなら、どんな挑戦も楽しくやり遂げられる。

愛し愛される行動を、世界に約束しよう。

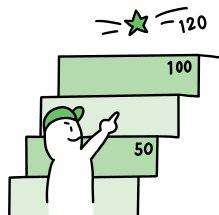


Values 5

Promise to Delight

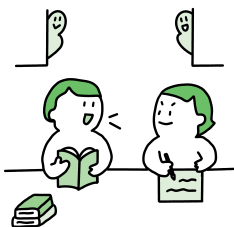
笑顔に全力でコミットしよう

01



常に相手の期待の120%を目指そう！それが相手の喜びや感動にコミットするということ。

02



知識は私たちがつくる価値の土台。人の感動をつくるための努力は惜しまず。

03



「あの件、どうなってますか？」はクレームと心得よう。

04



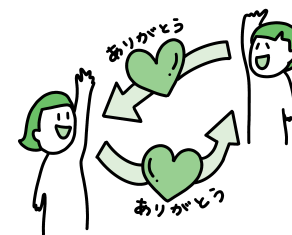
「すごいですね!」「お疲れ様です!」キャッチボールの返しは感動やねぎらいの言葉から始めよう。その一言が、次の行動の原動力に。

05

リアクションはオーバーなくらいでちょうどいい! 当たり前のことにも驚き、感動しよう。



06



1度の会話で1回のありがとう。それが気持ちの良いコミュニケーションの秘訣。

「いってらっしゃい、気を付けて」「残業大変だね、何かあった?」いつもの挨拶に一言加えてみよう。小さな変化への気づきが仲間との信頼の積み重ね。

07



08



あいさつには笑顔・目線・大きな声をセットで! 気持ちの良いコミュニケーションが次の笑顔を作る。

09



毎日笑顔でいられるよう、心も体も健康に保とう。それもプロフェッショナルの流儀。

10



「さすがプロフェッショナルだね」と感動してもらえる仕事をしよう。

あなたの今日のcanは何ですか？



SOBAJIMA
canCOMPANY

側島製罐株式会社
企画：MVV策定プロジェクトチーム
発行日：2022年1月1日